



2019年10月30日

各位

会社名 野崎印刷紙業株式会社
代表者名 代表取締役社長 野崎 隆男
(コード番号：7919、東証第2部)
問合せ先 常務取締役 夏苺 崇
(TEL. 075-441-6965)

通期業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は2020年3月期第2四半期決算において、繰延税金資産の取崩しを行うとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月26日に公表した通期業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,400	百万円 240	百万円 245	百万円 125	円 銭 7.33
今回修正予想(B)	15,200	30	35	△75	△4.36
増減額(B-A)	△200	△210	△210	△200	
増減率(%)	△1.3	△87.5	△85.7	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	15,179	138	147	△48	△2.86

修正の理由

2020年3月期の通期業績予想につきましては、印刷需要の低迷や同業者との価格競争の激化による販売価格の低下などにより、売上高は前回発表予想値を下回る見込みであります。また、損益面につきましても、売上高の減少及び原材料価格の高騰や物流費の上昇などにより、各利益は前回発表予想値を下回る見込みであります。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

上記の通期業績予想の修正を踏まえ、当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2020年3月期第2四半期決算において繰延税金資産を72百万円を取崩し、同額を法人税等調整額に計上いたしました。

この影響により、2019年4月26日に公表いたしました通期連結業績予想に比べ、2020年3月期通期連結業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益が72百万円減少しております。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上